

取り組み

K P I 第1階層

K P I 第2階層

目標

(3) 疾病・事業別の医療提供体制の確保

○救急医療体制の確保・充実

・救急車による軽症患者の搬送割合
(R6.2月末) 43.9% → (R9) 40%

・救命救急センターへのウォークイン患者の割合
(R5.3月末) 60%※ → (R9) 60%維持
※コロナの影響を受け減少、今後も現在の数値を維持
(コロナ前 R1 67.9%)

・救命救急センターへの救急車の搬送割合
(R6.2月末) 39.8% → (R9) 30%

救急車搬送時の照会件数4回以上の割合
(R6.2月末) 5.1%※ → (R9) 1.8%
※コロナの影響を受け増加(コロナ前 R1 2.2%)

○周産期医療体制の確保・充実

・産婦人科(産科・婦人科含)医師数
(R2.12月末) 61人 → (R9) 62人

・助産師数
(R4.12月末) 206人 → (R9) 251人

・妊婦健診実施医療機関数の維持
(R5.4月) 23 → (R9) 23を維持

周産期死亡率(出産千対)
(R4) 3.8 → (R9) 全国水準以下(R4 3.3)

○がん医療体制の確保・充実

○各療法が提供可能な医療圏
・手術療法、薬物療法 (R5)全医療圏 → (R9)R5を維持
・放射線療法 (R5)中央・幡多 → (R9)R5を維持

○各療法の実施件数
・手術療法 (R3)3,464件 → (R9)R3と比べて増加
・放射線療法 (R3)1,105件 → (R9)R3と比べて増加
・薬物療法 (R3)21,947件 → (R9)R3と比べて増加

○緩和ケアチームのある医療機関数
(R5)11機関 → (R9)R5と比べて増加

・がんの年齢調整死亡率(10万人あたり)
(R3) 男性: 183.96 女性: 88.30
→ (R9) 男性: 全国平均値以下
女性: R3と比べて減少
(R3全国 男性: 160.00 女性: 93.56)

・受けた治療等に満足している患者の割合
(R5) 72.2% → (R9) R5と比べて向上

○循環器医療体制の確保・充実

○専門的治療の実施件数
・脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法実施件数(10万人あたり)
(R3) 31.1 → (R9) 増加
・急性心筋梗塞治療センターにおける再灌流療法実施率
(R4) 90.7% → (R9) 増加

○再発予防
・脳卒中発症患者のうち再発の者の割合
(R4) 28.5% → (R9) 減少
・心不全患者の再入院率
(R3.10) 27.9% → (R9) 減少

・脳血管疾患の年齢調整死亡率(10万人あたり)
(R3) 男性: 105.59 女性: 55.26
→ (R9) 男性: 全国平均値以下
女性: 全国平均値以下
(R3全国 男性: 93.74 女性: 55.11)

・虚血性心疾患の年齢調整死亡率(10万人あたり)
(R3) 男性: 82.45 女性: 29.56
→ (R9) 男性: 全国平均値以下
女性: 全国平均値以下
(R3全国 男性: 72.76 女性: 29.58)

【柱Ⅱ】
地域で支え合う医療・福祉・介護サービス提供体制の確立とネットワークの強化

要介護3以上の方の在宅率
(グループホームなど居住系サービス含む)
(R4年→R9年)
43%→50%